



わんにゃん通信

2012年
2月号

新年を迎えてから早いもので一ヶ月が過ぎました。今年は四年に一度のうるう年。ところで最近、国際的に論議されている「うるう秒」って知っていましたか？私は初めて耳にしました。原子時計による時刻系と地球の自転に基づく時刻系の誤差を調節するために追加または削除される一秒のことだそうです。そうすると存在しない23時59分60秒って時刻が発生するらしいのです。これまでに24回実施されているそうですよ。知りませんでした～(^_^)

病気のお話1 嘔吐

病院に来院する病状で上位にあがる吐き気、単に吐き気といっても習性的なものから内臓系の病気など、さまざまな原因が考えられます。一度きりでその後ケロリとしているなら問題ありませんが、一度きりが毎日続くようなら病気の疑いが出てきます。部屋の隅や隠れたところで知らない間に吐いていることもありますので観察が必要です

{考えられる主な病気}

毛玉症 長毛種によくある病気。毛繕いで体内にたまった毛玉を吐き出すことができずに胃や腸に詰まってしまう病気。

消化不良 急いで食餌を食べたり、エサが体質に合っていないなどが原因。

誤飲 何度も吐き気を繰り返し、食餌を取れない。

胃腸炎 吐き気と共に下痢なども見られる。



その他に 腸内寄生虫が生息していたり すい臓、肝臓などの疾患からも吐き気が引き起こされることもあり。

病気のお話2 飲水量の増加、

普段よりもよく水を飲む症状は重症な病気の可能性が大きく、要注意が必要です。日頃から一日どのくらい水を飲んでいるかを知っておくのが大切です。



{考えられる主な病気}

糖尿病 血中の糖分が高くなり、尿に糖分と水分が排出され 尿量が増える。それにより体の水分が減って飲水量が多くなる。

腎不全 腎臓機能の低下。多飲多尿 食欲低下 吐き気 痩せてくる。

副腎皮質機能亢進症 副腎皮質からホルモンが過剰に分泌されさまざまな症状を引き起こす
多飲 多尿 多食 左右対称の脱毛 肥満 筋肉 皮膚の薄化 色素沈着など

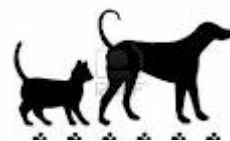
子宮蓄膿症 子宮内に何らかの原因で細菌が進入し、子宮に膿が溜まる。

命にかかわる病気も多いので 気になるときは早めに診察を受けましょう。



事故を減らそう

年末に帰宅途中 目の前で道路を横切ろうとして飛び出した猫が目の前で自動車にひかれてしまいました。後続の自動車にも当たってしまい即死状態でした。近くの家の方の猫だったので遺体を渡して帰りましたが・・・なんとも言えない気分でした。普段から子供とお年寄りそして犬と猫には注意して運転をしますが あれから特に注意をするようになりました。事故は、飼い主と運転者が気をつければ犬の場合はほぼ防げます。リードを付けずに散歩したり、放し飼いで飼育をしなければ・・・猫もできるだけ室内飼いにすることで減らすことができます。



また、運転者も特に夜は前方ばかりでなく少し下方も気にしてみてください。キラリ光るものが見えたら動物の目かもしれません。一人一人が気をつけて生活すれば小さな命を失わずにすむのではないのでしょうか。

<http://www.Furukawa-vet.com> / ←病院情報や獣医師の勤務表など掲載！

指定獣医師をご希望の方はご確認の上来院ください

